

# 市町村未来づくり交付金自己評価調書

## 1 事業群評価調書

団体名：綾部市

重点目標	自治会活動や公民館活動をはじめ、コミュニティ活動、地域づくり活動などを支援するとともに、ボランティアとの協働関係の確立に努め、市民や団体が活動しやすい環境づくりを推進する。 また、生涯にわたる多様な文化・スポーツ活動を主体的に行える環境の整備を推進する。		
市民活動の促進	構成事業名		
	地域コミュニティ活動推進事業		
	教育・文化・スポーツ推進事業		
事業群全体による 成果の概要	◎市民ホールの空調設備や綾部駅自由通路をはじめとする地域コミュニティの拠点となる施設の整備や市民活動に対して補助金を交付することにより、市民主体のコミュニティ活動を活性化し、創意と活力に満ちた住みよい地域社会の形成を図ることができた。 ◎平成22年8月1日に市制施行60周年を迎えたことにより、記念式典をはじめ市民団体等が主催する協賛事業や特別事業を実施し、市民主体の地域社会を推進することができた。 ◎コミュニティFM放送やオフトーク通信を活用することにより、行政施策に関する情報をきめ細かに市民に情報提供し、市民と行政の協働活動を推進することができた。 ◎天文館望遠鏡や図書館システムの整備など総合的な環境の整備・充実を図ることにより、多彩な文化・芸術活動や歴史・文化遺産を活用した個性的なまちづくりを推進することができた。 ◎学校、家庭、地域社会の連携による「心の教育」の充実や、教育環境の整備を行うことができた。		
	※本年度の成果について、客観的な数値により評価できる場合は下欄に記入すること。また、複数の指標がある場合は適宜欄を追加すること。		
	成果指標		実績値
指標式等			

(記載要領)

- 重点目標、事業群ごとに本様式を作成し、評価するものであること。
- 成果の概要については、できる限り客観的な数値によること。

# 市町村未来づくり交付金自己評価調書

## 1 事業群評価調書

団体名：綾部市

重点目標	共に助け合い、支え合う地域社会を実現し、誰もが家庭や地域において安心して暮らせる環境づくりを行うため、地域福祉や保健予防、生きがい対策、子育て支援などの充実を図る。また、消防・救急や各種災害対策については、地域ぐるみの安全対策及び体制の整備を図る。		
	事業群	構成事業名	
安心して暮らせるまちづくり		地域防災対策事業	
		保健福祉推進事業	
事業群全体による 成果の概要	<p>◎各種施設・設備整備を行い、防災体制の増強を図った。</p> <p>◎子どもから高齢者まで誰もが地域の中で安心して暮らせる環境づくりを目指して、ボランティア活動の活性化や障害者等の相談体制を強化することができた。</p> <p>※本年度の成果について、客観的な数値により評価できる場合は下欄に記入すること。また、複数の指標がある場合は適宜欄を追加すること。</p>		
	成果指標		実績値
	指標式等		

(記載要領)

- 重点目標、事業群ごとに本様式を作成し、評価するものであること。
- 成果の概要については、できる限り客観的な数値によること。

# 市町村未来づくり交付金自己評価調書

## 1 事業群評価調書

団体名：綾部市

重点目標	<p>快適な生活環境の創造、公害対策、自然環境の保全を図るため、上下水道など生活・環境基盤の計画的な整備に取り組むとともに、市民・事業者・行政の連携による地球環境の保全への取組及び啓発を促進する。</p>		
	事業群	構成事業名	
環境の保全		環境対策事業	
事業群全体による 成果の概要	<p>◎古紙回収用保管庫設置費に対する補助を行うなど、市民一人ひとりのごみ減量・再資源化意識の高揚を図ることができた。</p> <p>◎ごみ処理施設やし尿処理施設等の適切な改修を行い、施設運営の効率化を図るとともに自然豊かで安全なまちづくりに向けた環境保全の取組を推進することができた。</p>		
	<p><small>※本年度の成果について、客観的な数値により評価できる場合は下欄に記入すること。また、複数の指標がある場合は適宜欄を追加すること。</small></p>		
	成果指標		実績値
指標式等			

(記載要領)

- 重点目標、事業群ごとに本様式を作成し、評価するものであること。
- 成果の概要については、できる限り客観的な数値によること。

# 市町村未来づくり交付金自己評価調書

## 1 事業群評価調書

団体名：綾部市

重点目標	特色ある農業施策の推進、魅力ある商業形態の確立、工業生産拠点の整備、観光産業化の進展、交通ネットワークの整備など、賑わいと活力のある産業活動を促進するとともに、自然の豊かさを生かした都市住民との交流、農村定住への取組を展開することにより、地域の活性化を図る。		
	事業群	構成事業名	
産業振興と地域活性化		地域産業活性化事業	
事業群全体による 成果の概要	◎あやべ温泉やふれあい牧場をはじめとする農村都市交流や農村活性化の拠点施設整備を行うことにより、観光や農林業を中心とした地域振興に加え、生活環境基盤の総合的な機能整備を進めることができた。  ◎緑のふるさと協力隊の受け入れや地域活性化イベントに対する補助を行うなど、豊かさにとぎわいのあるまちづくりを推進することができた。		
	<small>※本年度の成果について、客観的な数値により評価できる場合は下欄に記入すること。また、複数の指標がある場合は適宜欄を追加すること。</small>		
	成果指標		実績値
指標式等			

(記載要領)

- 1 重点目標、事業群ごとに本様式を作成し、評価するものであること。
- 2 成果の概要については、できる限り客観的な数値によること。

## 2 個別事業評価調書

団体名： 綾部市

事業名		地域コミュニティ活動推進事業					
事業の概要		<p>地域住民のコミュニティ活動の拠点となる公民館、公会堂の新築、改築、水洗化に対して補助を行うとともに、市民ホールの空調設備や綾部駅の自由通路、駅南の駐輪場の整備などコミュニティ形成の拠点となる公共施設の整備を行った。</p> <p>また、コミュニティFM放送局に対する放送委託、オフトーク通信組合に対する補助を行い、いつでもどこからでも必要な情報を入手できる便利な社会の実現を図った。</p>					
		事業期間	平成22年度				
		総事業費	46,614千円	本年度事業費	46,614千円	交付金交付額	23,300千円
事業評価	事業の必要性	<p>市民主体のまちづくりを推進するため、コミュニティ形成に寄与する公共施設のほか、自治会をはじめとする市民団体による公会堂等の活動拠点施設の整備を行う必要がある。</p> <p>また、快適で利便性の高いまちづくりのため、公平で公正な情報サービスの提供を行う必要がある。</p>					
	事業の有効性	<p>自治会をはじめとする各種の市民団体による地域づくり活動が活発に展開されているが、活動拠点となる施設の整備を行うことにより、活動に参加しやすくなり、市民の自治意識や連帯感の醸成につながっている。</p> <p>また、地域特性や市民ニーズに対応した情報環境の整備を進めることにより、地域の災害情報の迅速な伝達が可能となるなど、いつでもどこからでも必要な情報を入手できる快適で利便性の高いまちづくりが推進できる。</p>					
	事業の効率性						
	具体的な成果	1 府と市町村等との連携に資する成果					
		<p>2 住民の自治意識を高める成果</p> <p>地域の施設整備に対して補助金を交付することにより、市民主体のコミュニティ活動を促進し、創意と活力に満ちた住みよい地域社会の形成を図ることができた。</p> <p>また、市民が自主的にまちづくりに参加することにより、市民一人ひとりの「自分たちのまちは自分たちでつくる」という意識の高揚が図れた。</p>					
		3 リーディング・モデル成果					
4 広域的波及成果							
5 行財政改革に資する成果							
6 その他の成果							

(記載要領)

- 1 事業ごとに本様式を作成すること。
- 2 「具体的な成果」欄については、できる限り客観的な数値を掲げて具体的に記載すること。

## 2 個別事業評価調書

団体名： 綾部市

事業名		教育・文化・スポーツ推進事業					
事業の概要		<p>生涯にわたって主体的に学び続ける意欲・能力や「生きる力」を育てることが重要であるため、ふるさとに誇りを持つことが出来るような教育を実施する小・中学校に対して補助を行うとともに、特別支援教育支援員や学校サポーターを配置するなど、子どもたちの教育環境の整備を図った。</p> <p>また、多彩な文化・芸術活動や歴史・文化遺産を活用した個性的なまちづくりを推進するため、天文館望遠鏡の改修や図書館システムの更新を行った。</p> <p>なお、平成22年8月1日で市制施行60周年を迎えたことから、市民団体等が主催する各種協賛事業に対し補助を行い、教育・文化・スポーツと多様な観点から市制施行60年を盛り上げる事業を行った。</p>					
		事業期間	平成22年度				
		総事業費	38,127千円	本年度事業費	38,127千円	交付金交付額	19,060千円
事業評価	事業の必要性	<p>急速に変化を続ける社会情勢の中で、子どもたちをとりまく環境は、いじめ、不登校児童・生徒の増加、家庭・地域における教育力の低下など、数多くの重大な問題が生じており、生涯にわたって主体的に学び続ける意欲・能力や「生きる力」を育てることが重要である。</p> <p>また、心の豊かさや生活の豊かさが求められる中で、文化・芸術やスポーツに対する関心は大きな高まりを見せており、芸術鑑賞や文化・芸術活動並びに生涯スポーツ活動等住民の活動を支援するとともに、優れた文化・芸術等に触れる機会の拡充を図ることが必要である。</p>					
	事業の有効性	<p>「心の教育」を重視した教育活動の展開に努めることにより、魅力と特色ある学校づくりが推進され、一人ひとりの個性がいきた「生きる力」を育むことができる。</p> <p>市民が文化・芸術活動、スポーツ活動を行う環境づくりに努めることにより、市民の活動はさらに活発化し、個性ある地域文化の創造、地域の活性化につながる。</p>					
	事業の効率性						
	具体的な成果	1 府と市町村等との連携に資する成果					
		2 住民の自治意識を高める成果 地域ぐるみで児童生徒の豊かな心を育成するため、家庭や地域と連携した教育環境の整備を進めることにより、学校・家庭・地域社会が連携・協働した取組を進めることができた。					
		3 リーディング・モデル成果					
4 広域的波及成果							
5 行財政改革に資する成果							
6 その他の成果 市民が優れた文化・芸術に触れる機会を提供することで、個性あふれる地域文化の創造、地域の活性化を推進することができた。 また、スポーツ活動の実践により、健康増進並びに健康長寿のまちづくりの推進につなげることができた。							

(記載要領)

- 1 事業ごとに本様式を作成すること。
- 2 「具体的な成果」欄については、できる限り客観的な数値を掲げて具体的に記載すること。

## 2 個別事業評価調書

団体名： 綾部市

事業名		地域防災対策事業					
事業の概要		住民の生命と財産を守り、災害に迅速に対応するため、防火水槽や消防車両を整備するとともに、地域住民が行う防災対策(除雪機械整備)に対して補助を行った。 また、安心して暮らせるまちづくりのため、災害時の避難施設ともなっている公立学校施設の耐震化工事に向けた耐震診断を実施した。					
		事業期間	平成22年度				
		総事業費	26,171千円	本年度事業費	26,171千円	交付金交付額	5,097千円
事業評価	事業の必要性	災害発生時に被害を最小限にとどめ、迅速な対応を行うため、総合的な防災対策や危機管理体制の強化のほか防災意識の高揚や自主防災組織の活性化など、総合的な環境整備が必要である。					
	事業の有効性	総合的な防災体制の整備を図ることにより、災害の発生を可能な限り防止するとともに、発生時には被害を最小限にとどめることができる。					
	事業の効率性	広範な面積を有する本市においては、地域の防災対応能力や消防力が重要であり、その維持増強に努めている。					
	具体的な成果	1 府と市町村等との連携に資する成果					
		2 住民の自治意識を高める成果 施設・設備と情報・教育・訓練の両面から総合的な防災体制の整備を図るとともに、自治会を中心とした自主防災組織や事業所における自衛消防組織の育成に努めることにより、市民の防災意識の高揚、地域防災の体制強化につなげることができた。					
		3 リーディング・モデル成果					
4 広域的波及成果							
5 行財政改革に資する成果							
6 その他の成果							

(記載要領)

- 1 事業ごとに本様式を作成すること。
- 2 「具体的な成果」欄については、できる限り客観的な数値を掲げて具体的に記載すること。

## 2 個別事業評価調書

団体名： 綾部市

事業名		保健福祉推進事業				
事業の概要		少子・高齢化が急速に進む中、地域福祉の中心的な役割を担っているボランティアグループの活性化、障害者の相談体制の強化、健康教室の開催など、安心して健やかに暮らせる「健康長寿のまちづくり」を推進した。				
	事業期間	平成22年度				
	総事業費	15,376千円	本年度事業費	15,376千円	交付金交付額	7,608千円
事業評価	事業の必要性	高齢者や障害者が住みなれた家庭や地域において、生きがいを持ち、安心して暮らせる環境づくりを進めるためには、地域の人々が互いに支え合える地域福祉推進体制を整えることが重要であり、ボランティア活動に対する支援が必要である。				
	事業の有効性	ボランティアセンターにボランティアコーディネーターを設置することにより、ボランティア団体のネットワークづくり、情報提供、活動に対する相談などを行い、ボランティア活動の拠点としての機能を効果的に発揮することができる。 また、健康教室等を開催することで健康長寿のまちづくりを推進することができ、まちの活性化にもつながる。				
	事業の効率性	ボランティアコーディネーターを中心とした交流会の開催、各種研修講座の開催を通じて、社会福祉に従事する人材の確保と資質の向上につなげることができる。				
	具体的な成果	1 府と市町村等との連携に資する成果				
		2 住民の自治意識を高める成果	地域福祉の中心的な役割を担っているボランティアグループの体制強化を図るとともに、ボランティア活動に対する支援、情報発信を行い、個々のボランティア活動の促進につなげることができた。			
		3 リーディング・モデル成果				
4 広域的波及成果						
5 行財政改革に資する成果						
6 その他の成果	水中健康教室をはじめ各種健康教室を開催することで、健康増進に寄与するとともに健康長寿のまちづくりの推進につながった。					

(記載要領)

- 1 事業ごとに本様式を作成すること。
- 2 「具体的な成果」欄については、できる限り客観的な数値を掲げて具体的に記載すること。

## 2 個別事業評価調書

団体名： 綾部市

事業名		環境対策事業					
事業の概要		<p>市民一人ひとりのごみ減量・再資源化意識の高揚を図るため、古紙回収用保管庫設置費に対する補助を行った。</p> <p>また、斎場、最終処分場、クリーンセンター、衛生公苑などの適切な改修を行い、施設運営の効率化を図るとともに、自然豊かで安全なまちづくりを推進した。</p>					
		事業期間	平成22年度				
		総事業費	100,603千円	本年度事業費	100,603千円	交付金交付額	30,574千円
事業評価	事業の必要性	<p>豊かな自然環境を守り育て、次の世代に引き継いでいくためには、環境に対する意識の高揚を図るとともに環境に負荷をかけない暮らしの実現が重要で、資源の有効利用をはじめ地域全体で環境保全活動に取り組んでいくことが求められている。</p>					
	事業の有効性	<p>施設の改修を行うことにより、ごみ処理等、施設運営の効率化を図ることができる。</p> <p>また、クリーンセンターは、50トンのごみから25トンの固形燃料(RDF)を製造し、さらにRDFを燃焼して1時間当たり約1,100キロワットを発電し、その電力で機械設備の運転を行う先進型のごみ処理施設であるため、この施設の効果的・効率的な運営は、限られたエネルギー資源の再活用方策についての実証となり、今後の導入促進につながる。</p>					
	事業の効率性						
	具体的な成果	1 府と市町村等との連携に資する成果					
		2 住民の自治意識を高める成果 市民の新エネルギーへの理解が深まるとともに、自主的なごみ減量・資源化の活動につなげることができた。					
		3 リーディング・モデル成果 全国的にも例が少ない廃棄物発電施設であるクリーンセンターにおいては、国が定めるダイオキシン類の排出規制値(5ナノグラム)を更に低く抑制することが可能であり、環境負荷の低減やエネルギーの有効活用ができることから、循環型社会の確立に向けて発信することができた。					
		4 広域的波及成果					
5 行財政改革に資する成果							
6 その他の成果							

(記載要領)

- 1 事業ごとに本様式を作成すること。
- 2 「具体的な成果」欄については、できる限り客観的な数値を掲げて具体的に記載すること。

## 2 個別事業評価調書

団体名： 綾部市

事業名		地域産業活性化事業					
事業の概要		観光や農林業を中心とした地域産業の振興に加え、生活環境基盤の総合的な機能整備を進めるため、都市農村の交流拠点となるあやべ温泉やふれあい牧場の整備をはじめ、緑のふるさと協力隊の受入れや地域活性化イベントに対する補助を行うなど、豊かさにとぎわいを生み出すまちづくりを推進した。					
		事業期間	平成22年度				
		総事業費	31,456千円	本年度事業費	31,456千円	交付金交付額	13,028千円
事業評価	事業の必要性	魅力あるまちづくりを推進するためには、地域住民が心豊かにいきいきと暮らしていることが魅力の根源にもなることから、地域産業の振興や地域イベント等への補助による地域振興の推進はたいへん重要である。また、都市とは違った農村でしか味わえない環境や心の豊かさ、田舎暮らしの魅力、さらには、他の農村とは異なる綾部の特徴を活かした魅力を積極的に発信し、都市住民との交流や定住化に向けた環境・体制づくりを積極的に推進する必要がある。					
	事業の有効性	地域の発展や活性化を推進するためには、地域住民がいきいきと暮らすことはもとより、観光や農林業を中心とする地域産業の活性化が不可欠であり、地域全体が豊かさにとぎわいを生み出すためにも重要性がある。					
	事業の効率性						
	具体的な成果	1 府と市町村等との連携に資する成果					
		2 住民の自治意識を高める成果					
		3 リーディング・モデル成果					
4 広域的波及成果							
5 行財政改革に資する成果							
		6 その他の成果 緑のふるさと協力隊の受け入れにより、地域行事をはじめとする各種イベント等への参画や地域住民との協働等による地域の活性化に大きく貢献することができた。 また、地域活性化イベントへの支援についても、地域全体ににぎわいをもたらすことで活性化の推進に大きく貢献することができた。					

(記載要領)

- 1 事業ごとに本様式を作成すること。
- 2 「具体的な成果」欄については、できる限り客観的な数値を掲げて具体的に記載すること。